

発行/公益財団法人しまね女性センター 編集/情報Market編集委員
〒694-0064 島根県大田市大田町大田イ236-4 島根県立男女共同参画センター「あすてらす」
TEL 0854-84-5500(代) FAX 0854-84-5589 URL <http://www.asuterasu-shimane.or.jp/> E-mail asu-01@asuterasu-shimane.or.jp



あすてらすネットワーク会員「笑顔200%!あそびから学ぶコミュニケーション術」

交流会

2013/3/3
レポート

ゲスト NPO法人ほっと・すべす21

理事長 ^{すとうやえこ} 周藤八重子さん & 副理事長 ^{ふじたゆうこ} 藤田優子さん

ネットワーク会員が日頃の活動状況を語り合い、交流と情報交換を行う場として毎年開催している交流会。今回は、ネットワーク会員でもある、「NPO法人ほっと・すべす21」の周藤さんと藤田さんをゲストに招き、様々な「あそび(ワーク)」を通して、日常生活や地域活動を行う上で役立つコミュニケーション力を高めました!



周藤八重子さん(左)と藤田優子さん



*図形伝達ゲーム



絵の内容が正確に伝わるよう言葉を選びながら説明する話し手(右)

* 出会いからつながりへ *

最初は緊張気味の参加者でしたが、周藤さんと藤田さんの軽快なトークでワークショップが始まると、途端に満面の笑顔に変わりました。

自己紹介を兼ねた「総当たりじゃんけんゲーム」等のワークで親近感は一気に増し、「すき焼きジャンケン」(チームですき焼きの材料のカードを揃えていくワーク)では、食が絡んで盛り上がりもさらに上昇!絆もぐんと深まりました。

* 「傾聴」「受容」「共感」 *

続いての「図形伝達ゲーム」は、言葉を伝える聴くの双方向のやりとりが大事だと気付くワークで、言葉だけで正確に伝える、理解することの難しさを実感しました。

最後のワークは、グループになって輪になり、フラフープを人差し指のみを使って全員が同時に触れている状態で床に下ろす「ヘリウムリング」。チームで目標を達成するために必要なことを探求するワークで、この思いがバラバラだと、下がらずに上がってしまったり、部屋中を動き回ってしまうそうです。

*総当たりじゃんけんゲーム



“春”をお題に自己紹介

*すき焼きジャンケンゲーム



牛肉をゲットして大盛り上がり



ワークの意味や効果を説明する周藤さん(右)



真剣な眼差しで傾聴を聴く参加者たち

たくさんのワークの後に、周藤さんが絵本『だいじょうぶ だいじょうぶ』(講社/作・絵いとうひろし)の朗読をされ、この絵本を通して「大好きな人(子どもにかかわるおとな)が笑顔で“大丈夫”と言ってくれるから子どもたちは頑張れます。子どももおとなも安心して暮らせる社会づくりを目指したい」と活動趣旨を語られました。周藤さんたちは、子どもから大人までを対象に、こうしたワークショップの講座を県内各地で開催しています。

また、「情報Market」の紙面以外で交流を図る機会が少ないネットワーク会員にとって、今回のワークショップの体験は実にタイムリーで、より親近感と一体感を強めることができ、心温まるひと時となりました。(白くま)

(周藤さんたちの活動内容については「情報Market」第25号参照 URL <http://www.asuterasu-shimane.or.jp/swc/publish/>)



〔女性問題 289.1ヤ〕
いとうのえ だいじゅんすけ

伊藤野枝と代準介

矢野寛治 / 著

弦書貿 (2012/10)

伊藤野枝は「娼妓」「女工」「女中」と言った弱者の解放活動家で、大正12年9月、夫の大杉栄と共に国家に対する反逆者として憲兵隊に虐殺される。因習にとらわれず自由に生き、婦人解放運動の先がけとなった野枝の上に今日が築かれていると思うと、背筋が伸びる思いがする。勇気を与える評伝である。著者は野枝を精神的・経済的に支えた代準介の曾孫の夫。世間で知られている野枝や準介とは異なる人物像もわかって興味深い。 (はっしー)

information

情報ライブラリーでは、所蔵資料を紹介する目的で毎月テーマを決めて書籍等の展示・貸出を行っています。6月のテーマは「男女共同参画月間」です。テーマ展示や新着図書、DVD等の情報はホームページで随時お知らせしています。どうぞご利用ください。 <http://www.asuterasu-shimane.or.jp/lib/>



〔女性問題 494.96ヒ〕

ヒキタさん! ご懐妊ですよ

男45歳・不妊治療はじめました

ヒキタクニオ / 著

光文社新書 (2012/6)

サブタイトルに惹かれて手にした約5年の「男性不妊治療」ドキュメント。不妊は個人的かつデリケートな問題だが、著者は公言することで周囲の不妊に悩む人々の貴重な相談相手となる。不妊治療は肉体的・精神的・経済的にも負担の大きい選択だけに、夫婦の話し合い、支え合いが重要と筆者は再三強調。「生命」と真摯に向き合えるお勧めの一冊。 (まゆ)



〔女性問題 366.38オ〕

**これからも働き続けるあなたへ
~働く女性の不安をやわらげる**

42の処方箋~

太田彩子 / 著

大和書房 (2012/12)

結婚・出産・子育てといったライフイベントによって働き方が大きく変わることが多い女性。「ずっと働きたいけど、結婚も子育てもしたい」そんな女性たちへ向けて、ライフイベントに合わせて仕事との向き合い方を紹介している。「働き方を考えることは幸せのかたちを考えること」という著者の言葉が、働く女性たちの背中を押してくれる。 (まるみ)



新コーナー

つ・ぶ・や・き

今回から「つぶやき」のコーナーが始まります。あすてらすネットワーク会員の皆さまから、日々の出来事を感じたまま、見たまま、あるがままにつぶやいていただくという趣旨です。なぜか、しょっぱなにお鉢が回ってきたのは、本紙編集委員の私こと「ま〜くん」。次回からは会員であるあなたの「つぶやき」をお待ちしています

「つぶやき」(140文字程度) 募集中!

「同窓会 脂肪とシワの 隠しあい」とは、某健康体操教室が募集した川柳の受賞作。加齢とともに私の腹囲も90cmを超える勢い。そこで一念発起し85cmを目指して目下奮闘中。腹囲の測定は自分では測りにくいので綾小路きみまろの常とう句ではないけれど「あれから40数年」の愛妻にお願いしているが、妻曰く「いまさらあなたのお腹なんか見たくない」と。ま、それはお互い様だけだね。 (ま〜くん)

あなたの情報
をお待ちして
います!

本紙の内容について、ご意見、ご感想をお寄せください。また、みなさまの活動についての情報や報告等もお待ちしております。住所・氏名(グループ名)・電話番号を明記の上、郵送、FAX、メールにてお送りください。原稿は400字以内(「つぶやき」は140字程度)、イラスト等は葉書大以内でお願いします。掲載させていただいた方には、500円分の図書カードをさしあげます。送付先、お問い合わせは、公益財団法人しまね女性センター 事業課まで

